

大タイは現はす方がよい、但しかゝる場
處は常に困難を感ずる者故、凡ての繪の
前景はよくマトマリて、主點を害さぬ様
な位置を選む方がよろしい四 ニュート
ンに比して概して佛國製は分子が粗い、
エローオークルの如きは色が悪しく、オ
レンジも發色が鈍い■一 大下先生の御
住所を知りたし二 鏡面とは如何なるも
のですか其價は何程にや三 私の持つて
ゐる朱色は紙へつけるとポツ／＼が出来
て困ります、何故ですか(芳外)◎一 小
石川區關口駒井町三番地二 何の事か分
らぬが、鏡なら、黒色のものにて輪廓及濃
淡の調子を見るために使用さるゝことあ
り、併し必要品ではない、代價は七圓二
十錢より二圓八十錢迄文房堂にあり、簡
單なるものは小石川服部坂下日本水彩畫
會研究所内M生宛にて依頼すれば、送料
共三十錢程にて得らるべし三 多分古く
なつたのか粗惡の品であらうがヴァミリ
オンの性質として水に溶解し易からぬも
のなり。

讀者の領分

■新年お目度、肉筆水彩ハガキの御交換
を乞ふ(秋田市茶町梅ノ町河村金治)■新
年お目てたう、諸君油繪又は水彩と、僕
自筆水彩と交換を乞ふ、大きさは繪ハガ
キを望む(和歌山市鍛冶橋志賀白)■各地
に設立されたる支部の従事業として公開
の繪葉書競技會を開かれんことを切望す
(神戸北村生) ■『女性と趣味』汚損な
きもの定價の半額にて譲る、着金同時に
送本す(名古屋市大船町二、青木生)■小
生所持四ツ切大ズツケ製旅行用スケツチ
用カバン元價三圓五十錢にて無疵のもの
二圓に、ニュートン社製水彩繪具の十分
の一位づゝ使用せしもの九色あり定價の
半額三圓にて譲る次に諸君の内て岩村先
生の藝苑雜稿、昨年の太平洋畫會畫集(畫
報社發行)、同繪端書審美書院發行第三回
公設展覽會圖集の洋畫の部、畫道一斑(不
折先生)、小島先生山岳美論等を御不用
の御方は前者と交換或は定價の半額位に
て譲受けたし(青森市新町入丁柳谷方柳
谷兵藏)■『みづゑ』五拾七號の原色版「晚
秋」は嘗て三越洋畫展覽會にて見受けた

もので麗しい色彩は見飽かない、石川先
生の「地方の研究者」は吾々をして新しい希
望を生ぜしめた、「美術展覽會に於ける所
感」は審美書院の出品圖錄だけを見た自
分には色彩上げわからなかつたが、理論
上では良感想を受けた、「初雪」は心地好
い出来であつた、「箱根宮の下の秋」は「晚
秋」の様な色ぢやあないかと思つた、「加
茂川の一部」は石版が悪い様に感じた(神
戸津川) ■自分は永い間の愛讀者でした
が未だ諸君と實際した事がありません、
で、今後肉筆水彩繪葉書其他水彩上の智
識を交換して下さる人がありますなら宜
しく交際を願ひます(佐賀縣相知炭抗合
宿内桑原成馬) ■皆様、私も十月より讀
者に成りました何卒肉筆繪葉書の交換を
願ひます。米澤の佐藤さん御住所教へ下
さい。横濱の菱沼君御返畫難有ふ次回に
必ず、小笠原島子様私の端書は着きまし
たか御返事願ひます。同國の中島君丸山君
爾後宜しく交際を、且肉筆畫の交換を願
ひます(越後中蒲原郡大蒲原村中澤澤鈴
木目仙) ■『みづゑ』第三、四、五、八の
四冊一部金三拾錢位にて譲受たし(栃
木縣日光町星野長一)